

平成 30 年度御殿場市議会 議会運営委員会行政視察報告書

1 観察日程

平成 30 年 7 月 30 日から 7 月 31 日

2 観察先及び観察事項

7 月 30 日 千葉県館山市 議員政治倫理条例について
7 月 31 日 埼玉県戸田市 高校生議会の取り組みについて

3 参加者

委員長 高橋利典 副委員長 平松忠司
委員 本多丞次 大庭民主 杉山章夫 黒澤佳壽子 小林恵美子
委員外議員 勝間田幹也 田代耕一
事務局 田原陽之介 荒井祥太

4 観察内容 千葉県館山市 議員政治倫理条例について

説明者 横本祐三議長 大田浩議会運営委員長 濑能孝夫前議会改革特別委員長

(1) 目的 当市議会において制定を目指している政治倫理条例について、先進的に取り組んでいる館山市議会を視察する。

(2) 内容

- ア 制定を目指した経緯は、改選後、アンケートを実施し取り組む事となった。
- イ 議会改革特別委員会の主な活動・制定手順について説明を受けた。平成 25 年 10 月に議会改革特別委員会を設置し、議会基本条例の制定を進めた。
- ウ 議員政治倫理条例の制定は、平成 27 年 6 月に第 2 次議会改革特別委員会を設置平成 29 年 4 月施行までの間、スケジュールの決定・条例案の検討・見直し・法令確認等を行った。
- エ 制定後の議員・市民の意識変化や市民の評価も注視している。

(3) 考察

- ア 議員活動のよりどころとして、議会基本条例・議会倫理条例の議員活動の規範が必要と感じた。
- イ 当議会も議論を尽くして結論を出す姿勢が大切だと感じた。
- ウ 弁護士にも相談したことは評価できる。

- エ 特別委員会を核として全議員が素案作成に係った事は良いと思った。
- オ 条例に並行して解説を付した事は参考にすべきである。
- カ 自ら勉強し、条例制定がスムーズに施行するよう努力したい。
- キ 内容的には追記もあると思うが、ほぼ完璧な条例だと思う。
- ク 当市は、議員改選が無い事を考慮するとやり易いと感じた。

埼玉県戸田市 高校生議会について

説明者 馬場栄一郎前議長 三輪なお子前副議長 仙波敦夫
小泉智明事務局員

(1) 目的 今後検討が必要な事項として、先進的に取り組んでいる戸田市議会を視察する事とした。

(2) 内容

- ア 市制 50 周年記念事業として高校生議会を行った。
- イ 市内の県立 2 高校に依頼し実施した。
- ウ 高校生議会の事前調整や運営方法について説明を受けた。
- エ 議会事務局の負担が多い事がわかった。
- オ 一定の意義はあるが、課題も多いと思った。

(3) 考察

- ア 依頼する高校には趣旨をはっきり伝えるべきである。
- イ 体験した高校生が政治に関心を示したことは意義があったと思う。
- ウ 企画、調整段階でのきめ細かい検討が必要であり、議員・事務局の負担を覚悟する事を感じた。
- エ 県教委が教育に取り入れるべきだと思う。
- オ 2 校の混成で問題があれば、1 校づつ実施しても良いのではないか。
- カ 答弁については当局の協力を得た方が良いと思う。